

あい・ぽーと

子育て・家族支援者養成講座 認定者・関係者の皆様へ

あにわにわ通信 第17号

「あにわにわ」とは、ニュージーランドのマオリ語で虹を意味します。

2006年9月1日

特定非営利活動法人あい・ぽーとステーション発行

代表理事：大日向 雅美・新澤 誠治

住 所：〒107-0062

東京都港区南青山 2-25-1

電 話：03-5786-3250

FAX：03-5786-3256

URL：http://www.ai-port.jp

(ひろばのプログラム情報紙「ひだまり通信」最新号があります)

子育て・家族支援者養成講座事務局

(副施設長 池田)

活動情報

利用会員登録説明会での見守り

日時：9月22日(金)13時～14時・10月17日(火)10時～11時

内容：派遣型一時保育事業「あい・ぽーと子育てサポート」利用会員登録説明会に参加している保護者の子どもの見守り

報酬：一時保育時と同様

* 派遣型一時保育の支援会員として、ご活動頂いている方は、説明会終了後に、利用者の紹介をさせていただきます。

「あい・ぽーと開設3周年記念イベント」急募！！

日程：9月16日(土)

内容：午前12:00～13:00 読み聞かせ

午後13:00～15:00 シンポジウム中の見守り

謝礼：読み聞かせ：ボランティア

シンポジウム中の見守りは、一時保育と同額

子育て・家族支援者の皆様によるコーナーを図書ルームと交流サロンにて、開設予定です。企画の段階から、参加して頂き、一緒に3周年記念イベントを作り、ぜひ、ご協力をお願いします。

昨年の例：・絵本や紙芝居のよみかせ

・子育て・家族支援者の活動内容を紹介する壁紙作り

・看板づくり

すくすく成長記録の会「わかば」

日程：10月2(月)・3(火)・4(水)・5(木)

時間：午前10:00～12:00

午後13:00～15:00(延長の可能性あり)

内容：身長体重を測定。お子さんの成長の様子をノートに記録
順番待ちの方のお呼び出しなど

ご協力頂ける方は、事務局までお知らせ下さい！！

バックアップ研修

日 時：9月22日(金) 15:00～16:00

講 師：大日向 雅美 代表理事(恵泉女学園大学・大学院教授)

場 所：3級認定者は、多目的ホール

内 容：スタッフによるパネルシアター・手遊びなど

場 所：2級認定者は、交流サロン
子育てひろば「あい・ぽーと」多目的

内 容：活動報告など

申 込：申込用紙にご記入の上、FAX 又は郵送にてお申込下さい。

次回の予定：10月23日(月)

講師：大日向 雅美 代表理事(恵泉女学園大学・大学院教授)

細菌検査(検便)

今月の細菌検査(検便)は、下記の通りになります。

提出方法：便を指定の容器に入れて、毎月の指定日の1週間前から締切日の朝9時までに、あい・ぽーとの事務所へ、お持ち下さい。

今月の指定日：9月19日(火)

バックアップ研修レポート

去る8月11日にバックアップ研修が行われました。今回は、3級認定者と2級認定者とに分かれて実施しました。3級認定者の活動紹介では、3期生も多く参加されていて、初めての活動に戸惑いながらも、楽しみながら活動して下さっている様子をお話し頂きました。中でも、発達の遅れが顕著にみられる一時保育のお子さんへの保護者への声かけの難しさを感じられている認定者さんへは、施設長から「発達の遅れを一番気にしているのは保護者であること、発達の遅れについて相談された時にのみ、適切な人を紹介することが大切である」ということが伝えられました。

また23日にも、2級認定者と3級認定者の合同バックアップ研修が実施されました。はじめに2級認定者の方々から、現在活動されている派遣型支援内容のプレゼンテーションがありました。

皆さん共通して不安や緊張の中、活動をスタートされたものの、活動する中で感じた様々な想いをお話し頂きました。齋藤さんは、新生児保育のお母さんと出産前からお付き合いでき、お子さんの成長と一緒に見守れる喜びが自分の励みになること。井林さんは同じマンションに住むお子さんの「第三の祖父母」になったように、ご夫婦で楽しんで活動されているというお話でした。郡さんは病後児保育での対応の仕方、お子さんが不安がらないよう常に抱っこしたりして安心感を与えるように配慮されていること。永谷さんは兄妹の送迎のため事前にエレベータの場所を確認される等、下調べしてから活動に臨み、利用会員さんから信頼を受けて、小学3年生までの長い目での支援依頼を期待されて嬉しかった、などのお話をして下さいました。

梶浦さん、入山さんからも、小さな命と関わることが自分自身の幸せになること、この派遣型保育を利用したいというお母さん方にとって、すぐそばに支援してくれる人がいるという安心感を与えられることが、何よりの支援、というお話も頂きました。

こういったお話を聞いて、大日向施設長からは、「保育するお子さんだけでなくお母さん方の心の支援にもなっているということは、まさに〈家族支援〉であること。この派遣型一時保育は、人材不足などまだまだ発展途上ですが、例えば支援側が支援したい気持ちはあっても、スケジュール的に無理な状況を伝えたと、利用側も時間調整してくれる等、支援体制が完璧でないことが、結果的に地域の相互扶助に役立っているのではないかと」のお話もありました。3級認定者の方々からは、積極的なご質問が出て、今回のお話を聞いて是非2級を受講したいという方々も出てくださり、有意義な研修内容となりました。(事務局)

スタッフより

9月16日に3周年記念イベントを実施予定です。会員以外の地域の方々も沢山遊びに来て下さいます。

より多くの方々に、皆様の活動を知って頂くチャンスでもありますので、子育て・家族支援者コーナーで、ぜひ、読み聞かせなどご協力下さい。(事務局)

